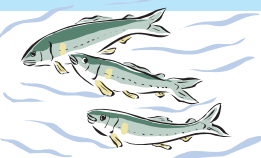


市民一人ひとりの行動指針 楽しく・みんなで・未来のために

Q もし、台所から次のものを流したら、魚が棲(す)める水質(BOD:5mg/ℓ)にするために必要な水の量は、浴槽(300ℓ)で何杯分？



A

ビール(180ml).....	10杯分(3,000ℓ)
牛 乳(200ml).....	11杯分(3,300ℓ)
天ぷら油(20ml).....	20杯分(6,000ℓ)
シャンプー(4.5ml).....	0.67杯分(200ℓ)
米のとぎ汁(500ml).....	4.0杯分(1,200ℓ)
みそ汁(180ml).....	4.7杯分(1,400ℓ)

出典／生活雑排水対策推進指導指針

一人ひとりの行動

台所で

三角コーナーやろ紙袋を使い、生ゴミなどを流さないようにしましょう。



食器や鍋についた油は古い布や古紙などでふき取ってから洗いましょう。



油はできる限り使いきりましょう。



台所洗剤は使いすぎないようにしましょう。洗剤を使わないアクリルタワシも使ってみましょう。



米のとぎ汁は、庭へまく。無洗米を使うなどして、できるだけ流さないようにしましょう。



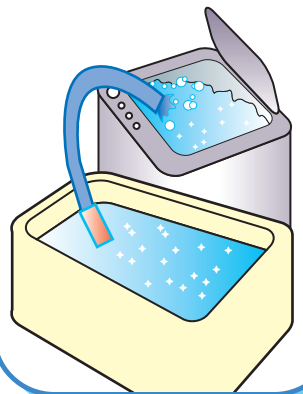
生活で

洗車はバケツを使用し、洗車剤は控えめにしましょう。



風呂で

風呂の残り湯は洗濯や庭にまくなどして活用しましょう。



洗濯で

洗剤は必要な分だけ使いましょう。

糸くずフィルターもつけましょう。



- 公共下水道が整備されたら、公共下水道へ早く接続しましょう。
- 公共下水道が当分の間整備されない区域では、合併処理浄化槽を利用しましょう。
- 浄化槽は生き物です。適正に維持管理をしましょう。また、法定検査を受けましょう。

2011(平成23)年3月

発行 鎌ヶ谷市

問い合わせ先

〒273-0195 千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1

電話 047-445-1141 FAX 047-445-1400 クリーン推進課・環境課

鎌ヶ谷市生活排水対策推進計画
鎌ヶ谷市一般廃棄物(生活排水)処理基本計画

せせらぎの聞こえる川
さかなの生息する川
をめざして



はやしみず
● 離子水の風景(道野辺本町2丁目地先)
中沢川の最上流部付近

KAMAGAYA City

手賀沼へ

印旛沼へ

江戸川へ

海老川へ

手賀沼・印旛沼・海老川・真間川水系の最上流に住む 私たち
鎌ヶ谷市民は 健全な水循環の回復をめざします

鎌ヶ谷市

はじめに

生活排水対策は、市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、連携・協力して取り組むべき課題であり、各水系の最上流部に住む私たち一人ひとりが、自分の生活を見直し、行動を起こすことが求められています。「緑とふれあいのあるふるさと 鎌ヶ谷」を、地球の「水とみどり」を、私たちと将来世代の輝く未来へとつなぐために、ともに行動していきたいと思ひます。

鎌ヶ谷市の生活排水の実態と環境基準

河川の水質状況は、改善傾向にあるものの、手賀沼水系と真間川水系のBODが高くなっています。生活環境保全項目（PH:水素イオン濃度、BOD:生物化学的酸素要求量、SS:浮遊物質、DO:溶存酸素量、大腸菌群数）の環境基準の適合状況は右のとおりです。

●鎌ヶ谷市の河川の水質の実態

項目	河川名	大柏川 真間川水系	大津川 手賀沼水系(1)	金山落 手賀沼水系(2)	神崎川 印旛沼水系	海老川 海老川水系
水素イオン濃度(PH)		7.5	7.4	8.0	8.0	7.2
生物化学的酸素要求量(BOD)		17.8mg/ℓ	9.2mg/ℓ	3.2mg/ℓ	7.1mg/ℓ	9.1mg/ℓ
溶存酸素量(DO)		3.6mg/ℓ	2.8mg/ℓ	11.2mg/ℓ	10.2mg/ℓ	4.1mg/ℓ
浮遊物質(SS)		7.4mg/ℓ	5.8mg/ℓ	4.7mg/ℓ	3.3mg/ℓ	5.2mg/ℓ
大腸菌群数(MPN/100ml)		224,000	132,750	31,833	105,517	44,550

箇所は環境基準を満たしていないところ

※各測定地点での平成21年度平均最大値
出典／平成22年版環境の概況

●環境基準(5水系)

項目	水域名	真間川 真間川水系	大津川 手賀沼水系(1)	金山落 手賀沼水系(2)	神崎川 印旛沼水系	海老川 海老川水系
水素イオン濃度(PH)		6.0~8.5	6.5~8.5	6.5~8.5	6.5~8.5	6.0~8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)		10mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下	3mg/ℓ以下	2mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下
溶存酸素量(DO)		2.0mg/ℓ以上	5.0mg/ℓ以上	5.0mg/ℓ以上	7.5mg/ℓ以上	2.0mg/ℓ以上
浮遊物質(SS)		ごみ等の浮遊が認められないこと	50mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	ごみ等の浮遊が認められないこと
大腸菌群数(MPN/100ml)		—	—	5,000以下	1,000以下	—

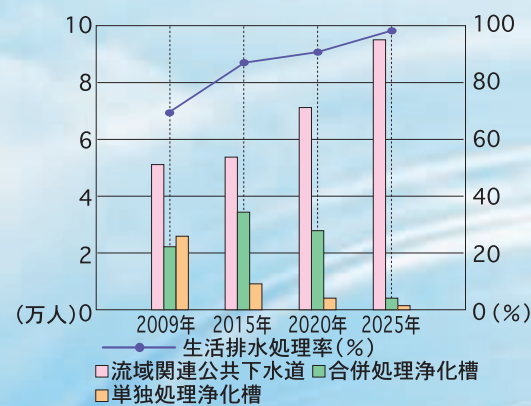
生活排水処理率及び汚濁負荷削減率の数値目標

数値目標としては、2025(平成37)年までに

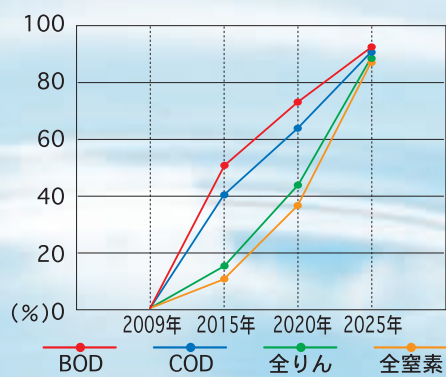
◎生活排水処理率98.0%以上をめざします。

◎生活系汚濁負荷削減率を基準年2009(平成21)年比で、2025(平成37)年、BOD=92.1%、COD=90.6%、全窒素=86.1%、全りん=87.5%削減することをめざします。

●生活排水処理率の推移と目標



●生活系汚濁負荷削減率の推移と目標



生活排水の汚濁抑制に向けた取り組みの方針

現況／2009(平成21)年

目標達成までの道筋

目標／2025(平成37)年

生活排水処理率98.0%以上をめざします。

◎施設の整備(公共下水道の整備・接続促進、合併処理浄化槽の設置)

◎生活の中でできる発生源対策(台所で、風呂で、洗濯で、浄化槽の維持管理の徹底など)

◎健全な水環境の確保(雨水貯留施設・雨水浸透施設の設置、緑化、湧水地や緑地の保全・再生活動など)

◎環境学習への積極的な参加

みんなでめざす『せせらぎの聞こえる川 さかなの生息する川』

水にまつわる伝承

源助池(げんすけいけ)

貝柄山公園入口付近にあった湧き水。牧士が水を飲もうと立ち寄り、朱塗りの椀を持ち帰る。懐に入れたはずの椀がないので再び立ち寄ると椀はもとの場所に。また持ち帰るも同様。「椀と水は、住民の喉を潤し、野馬のためにあるのだ」と自分を恥じた。

入道池(にゅうどういけ)

栗野と初富の境にあった池。旅の行者は池のほとりに庵を結び、厳しい修行を積んでいた。村人は入道様と慕い、池を入道池と呼んだ。明治の開墾で埋められる。

子ハ清水(こはしみず)

中沢にあった清水。父親は毎日野良仕事の帰りに清水の水を飲み、酒を飲んだかのように酔って戻る。子が不思議に思い飲むとただの水。村人は「親は古酒、子は清水」と呼んだ。

瓢箪池(ひょうたんいけ)

初富にあった瓢箪の形の池。江戸幕府直轄の牧場で、馬の水飲み場にされていた。明治後期に埋められる。

嚙子水(はやしみず)

道野辺にある池。嚙し立てると、こたえるかのように高く湧き出したことから嚙子水と呼ぶ。住職が、雨降りの日、蓑と笠を身に着けて山菜採りに行ったところ誤って落ちてしまった。以来、池の側でお題目を唱えると水が蓑と笠の形に湧く。

水循環の回復をめざします(水量回復、水質改善、生態系の保全・再生)



市民との協働による湧水調査



ボランティアによる河川等の清掃活動